

一主婦からの新発田市政通

発行者 青木三枝子（市政を考える会）

新発田市御幸町 3-1-21

TEL 0254-26-8334

平成 25 年 9 月 第 5 号

9月議会を毎日傍聴しています。その議会一般質問の中で、駅前複合施設建設に伴う問題点が明らかになってきました。これらを踏まえ、私が考える問題点について伝えてみたいと思います。

1 駅前複合施設の駐車場は十分ではありません。

O議員が、この駅前複合計画の問題は、駐車場が足りないことであると議会一般質問で述べられました。O議員は、駐車場が有料となっている新潟ほんぽ一との例を出し、駐車料金を気にして図書館を利用しなければならないことに新潟市民の不満がある。新発田市もそうならないように、今から私有地を買い上げておいてはどうか、有料駐車場が定着してしまった後では、民間駐車場の経営を圧迫することになり無料駐車場をつくる事が困難になると述べられました。

この提案に対し市長は、建設予定施設敷地内の約100台分と、旧ジャスコ跡地といこいの広場の駐車場を合わせた100台で十分である。もし足りない場合はその時点で対策を考えると述べられました。また、市長は長岡ラフォーレの例を出し、駐車場は少ないが周辺の有料駐車場が使用されており長岡市民の不満はないと聞いていると述べられました。

現図書館は、イベント時には駐車場が満杯になり利用者から苦情がでています。駅前に図書館をとるとその比ではないと思います。現在、駅前複合施設建設予定地に駐車している人達や複合施設に併設予定の民間入居棟入居者の駐車場はどうなるのでしょうか。図書館利用者の為の無料駐車場に利用者以外の方が駐車してしまうという問題も発生します。小さな町で新庁舎周辺を含めた駐車場の取り合いが始まるのではないのでしょうか。このような状態で市長が議会答弁で言われていた様な使い勝手の良い図書館となるのでしょうか。駐車場の問題は大きな問題と考えます。

2 街全体が駐車場化します。

上記で述べたように駅前複合施設建設に伴い駐車場が不足するのは明らかです。駅前複合施設完成予定の平成27年度末までに、急ピッチで駐車場確保が必要となるでしょう。結果、定住者を増やす為に補助金を出し空き家対策を実施する一方で、駅前複合施設のための駐車場確保により街の駐車場化が進むという矛盾した状況が生じます。駐車場化した街の何処に城下町新発田の顔があるのでしょうか。他市が駅前に複合施設として図書館を建設したとしても新発田市では無理があると考えます。

3 建設コストや維持管理費が増大します。

新庁舎建設費用は人件費や資材等の値上がりで予算額では足りなくなっているとの事です。今後、駅前複合施設建設費用も22億5千万円より増大する事でしょう。

そのような状況の中、K議員から駅前複合施設内に音楽スタジ

オ設置の要望、O議員から現図書館が歴史資料館となっても、閲覧室や歴史・古文書の研究をする為の部屋の設置をとの要望、H議員から駅前複合施設内に子供センターを入れる事について、子供支援には残されている豊浦や加治川の支所をもっと活用し税金の無駄使いをすべきではないという意見が出ました。駅前複合施設が補助金で負担が少なく建設できたとしても、その後の維持管理費は全て市民の負担となります。

現在、現図書館が利用できる予算は三条市や柏崎市と比べると最も少なく年間約1千万円です。二分化した図書館維持費を考えると十分な図書購入費が持続的に確保できるのか疑問です。その他職員の待遇はどうなるのでしょうか。全てを欲しがっても予算には限りがあります。何が大切なのか良く考える必要があります。

4 駅前複合施設建設で街が活性化できるでしょうか。

W議員が、一般質問の中で、中心市街地が何故衰退したのか、その根本原因を問わないまま複合施設を建設しても真の活性化には繋がらないと述べられました。他の議員の市長を持ち上げるような言動が聞かれる一方で、W議員の毅然とした政治姿勢に感動しました。私も今のような行政主導・箱物市政では街の活性化は困難と考えます。行政はどうしたら多くの市民参画を促すことが出来るのかを考え、参画した市民は私利私欲を捨て、新発田市の街がどうあって欲しいかを考えたいものです。その為には何が必要かアイデアを出します。行政と市民が協力し、そのアイデアを実行に移せるかどうか街づくりの鍵になると考えます。

5 心を癒すような図書館になるでしょうか。

ある人が、福島市を旅行され、福島市立図書館と美術館を見て感動したと伝えて下さいました。図書館と美術館は赤レンガの外壁で左右対称的に建てられ、その建物の後ろの山の緑とが一体となり、とても美しく、そこに居るだけで癒され涙が出そうになった事、図書館は便利さだけではないと伝えて下さいました（残念なことに、原発事故による放射能汚染により現在はその図書館周囲を歩くことが出来ない状態になっているとのことでした）。

議会の市長答弁を聞いている限りでは機能面だけが重視されていると感じました。図書館は機能面のみならず福島市立図書館を見て癒された人がいるように図書館を取り巻く環境も大切に考えます。現行計画のままで人の心を癒すような図書館が出来るのでしょうか。

新庁舎や駅前複合施設が建設された後、いろいろな問題が噴出して来るのではないかと危惧しています。市民の皆様も9月議会を注視して下さいませお願い致します。

（市政通信に対する御意見をお待ちしています。）